

# 2023 新宿区 秋の文化体験プログラム

## 友禅染

～半襟の彩色～  
(染色～手描友禅～)

①11月12日(日)

13:00-17:00

②11月13日(月)

13:00-17:00

[会場]東京手描友禅工房 協美  
(下落合4-6-17)

[定員]各日15名

新宿区では気軽に本格的な文化芸術体験ができる

秋の文化体験プログラムを実施します  
この秋、文化芸術に触れてみませんか?

## 御朱印帳を 作ろう!

11月18日(土)

13:00-16:00

[会場]桜町地域センター(早稲田町85)

[定員]20名

## 初めての 篠笛

11月30日(木)

①15:00-16:30

②18:30-20:00

[会場]芸能花伝舎  
(西新宿6-12-30)

[定員]各回15名

## 雅楽

～千年の響きに触れる～

11月20日(月)

①15:00-16:30

②18:30-20:00

[会場]芸能花伝舎(西新宿6-12-30)

[定員]各回15名

## お箏を 弾いてみましょう

11月27日(月)

①15:30-17:00

②18:30-20:00

[会場]芸能花伝舎(西新宿6-12-30)

[定員]各回15名

## テーブルセンター 更紗型染め体験

11月22日(水)

①9:30-12:00

②13:30-16:00

[会場]染の里おちあい(上落合2-3-6)

[定員]各回20名

開催期間 2023年11月12日(日)～30日(木)

申込締切  
10月23日(月)必着

対象 16歳以上 参加費 100円(プログラム1回につき)

主催:新宿区 制作:公益社団法人日本芸能実演家団体協議会



リンクする、新宿アート&カルチャー  
新宿フィールドミュージアム



お申込み・お問合せ

新宿区文化観光産業部文化観光課  
TEL.03-5273-4069  
FAX.03-3209-1500

区ホームページで詳細をご覧ください。

新宿区文化体験プログラム





## 友禅染～半襟の彩色～ (染色～手描友禅～)

①11月12日(日) 13:00-17:00

②11月13日(月) 13:00-17:00

数種類の中から絵柄を選んで彩色を施し、オリジナルの「半襟(はんえり)」を作成。筆などを使い、絵を描くように染めていきます。

【会場】東京手描友禅工房 協美  
(下落合4-6-17)

【定員】各日15名



【講師】大澤 学 (東京手描友禅染伝統工芸士)

新宿区落合に生まれる。伝統工芸士・倉谷憲明氏と水墨画家・井原俊山氏に師事。1990年より父・大澤敏氏の工房にて、繊細さと正確さを要求される友禅の技術と感性を研鑽。本格的な手描友禅染や蠟燭染などを得意とする工房では、作品製作のほか友禅体験教室や着付け教室・工房見学会を実施し、東京手描友禅の普及に携わっている。新宿染色協議会常任幹事。東京都工芸染色協同組合副理事長。東京手描友禅染伝統工芸士。

## 御朱印帳を作ろう!

11月18日(土) 13:00-16:00

本格的な御朱印帳を作ってみませんか! A本文に刷毛で糊入れを施し、Bクロスで表紙貼をし、AとBを貼合せ朱印帳の完成です。

【会場】榎町地域センター(早稲田町85)

【定員】20名



【講師】渡邊 博之 (榎博勝堂相談役)

1956年生まれ。1983年より工場製本の技術を学んだ後「和綴じ」技術者となる。現在「榎博勝堂」の相談役。手作業ならではの繊細な技術に長け、天皇家のアルバムや全国の神社・寺社の朱印帳、経本など日本の伝統的な和製本を手がけ、後進への指導も積極的に行っている。2013年度新宿ものづくりマイスター「技の名匠」に認定される。

## 雅楽～千年の響きに触れる～

11月20日(月) ①15:00-16:30/②18:30-20:00

雅楽は平安時代より宮中の儀式に用いられ、1000年以上の歴史をもつ日本の伝統芸能です。今回のプログラムでは、「越天楽」の鑑賞や唱歌の歌唱、打楽器や舞、龍笛などの体験を行います。

【会場】芸能花伝舎(西新宿6-12-30)

【定員】各回15名

【協力】一般社団法人伶楽舎



【講師】伶楽舎

雅楽の合奏研究を目的として、1985年に芝祐晴が創設し、長らく音楽監督を務めた雅楽演奏団体。現音楽監督・宮田まゆみ。発足以来、現行の雅楽古典曲以外に、廃絶曲の復曲や正倉院楽器の復元演奏、現代作品の演奏にも積極的に取り組み、国内外で幅広い活動を展開している。また、解説を交えた親しみやすいコンサートを企画し、雅楽への理解と普及にも努め、中高生を対象としたワークショップ、レクチャーコンサートなどの教育プログラムも多く行っている。

## テーブルセンター更紗型染め体験

11月22日(水) ①9:30-12:00/②13:30-16:00

14枚の型紙を使用して、深みのある配色で更紗柄のテーブルセンターを染める本格的な更紗体験です。同じ刷毛、色、型紙で染めるのに、何故か染め手の「人柄」がにじみ出るような染物体験に、「同じ物」を作るモノづくりの難しさと機械ではない「人の手」による染の味を楽しめます。

【会場】染の里おちあい(上落合2-3-6)

【定員】各回20名



【講師】小川 学 (染色職人)

1981年秋田県出身。武蔵野美術大学空間演出デザイン学科卒業。在学時より染め、彫刻、版画などの作品に取り組み。2011年 職人として当苑に入社し、職人として型染め、蒸し、水洗まで担当。現在、初心者の方にわかりやすく江戸更紗の染色体験を教え、染色の伝道師として活躍。地元イベント染の小道の見どころ、「川のギャラリー」のボランティアとしても参加。現在は、染の里おちあいの体験全般を担当。

## お箏を弾いてみましょう

11月27日(月) ①15:30-17:00/②18:30-20:00

箏は昔から演奏されてきた日本の楽器です。実際に触って弾いてみましょう! すぐに「さくらさくら」が弾けますよ! 椅子に座るので、正座が苦手な方でも安心です。

【会場】芸能花伝舎(西新宿6-12-30)

【定員】各回15名

【協力】公益社団法人日本三曲協会



【講師】上原 真佐輝

山田流箏曲演奏家。1976年、神奈川県出身。二代上原真佐喜に師事。東京芸術大学邦楽科卒業。NHK邦楽技能者育成会45期修了。文化庁芸術インターンシップ国内研修員に選出。国立劇場にて(公社)日本舞踊協会主催第二回創作公演[新△道成寺]全作曲・音楽監督・演奏。真磨琴会代表。新潮会会員。箏曲組歌会会員。現代邦楽作曲家連盟所属。川口市立高校非常勤講師。日本三曲協会理事。山田流箏曲協会理事。

## はじめての篠笛

11月30日(木) ①15:00-16:30/②18:30-20:00

篠笛は、古くから日本のお祭りや歌舞伎音楽などで使われる和楽器です。「荒城の月」等の抒情歌を課題曲とし、日本の伝統音楽と嗜みを体感します。

【会場】芸能花伝舎(西新宿6-12-30)

【定員】各回15名

【協力】一般社団法人長唄協会



【講師】福原 徹秋

邦楽囃子福原流笛方。福原徹彦師に師事。学習院大学文学部卒業。東京芸術大学音楽学部邦楽科特別科修了。1997年 人間国宝 福原流四世宗家 寶山左衛門より福原徹秋の名を許される。長唄をはじめ各種邦楽の演奏会や日本舞踊公演などを中心に国内及び海外にて演奏。また、演劇等の舞台やテレビ番組、新作歌舞伎公演の録音にも多数参加し、幅広く活動している。2011年より現在まで「キッズ伝統芸能体験」(主催:東京都・芸団協)にて子供達への篠笛の指導を行う。一般社団法人長唄協会会員。

## 申込方法

申込締切 **10月23日(月)必着**

申込方法 下記の必要事項を記入の上、「はがき」または「FAX」でお申し込みください。

【必要事項】 ●参加者氏名(ふりがな) ●郵便番号・住所 ●電話番号 ●希望プログラム名 ●希望日時

【注意事項】 ※プログラムの対象は16歳以上です。※1人1プログラムにつき100円(保険料等)の参加費がかかります。当日各会場でお支払いください。当日つり銭が出ないよう、あらかじめ100円をご用意ください。※応募者多数の場合は抽選となります。※区外の方もお申込みいただけますが、抽選となった場合は区民優先となります。※ご応募いただいた方には後日抽選結果等を全員に通知いたします。※定員に満たないプログラムは、締め切り日以降も募集いたします。10月23日以降もお気軽にお問い合わせください。

## お申込み・お問合せ

新宿区 文化観光産業部  
文化観光課

〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-5-1

FAX.03-3209-1500

【お問合せ】 TEL.03-5273-4069